

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

周友

DOYU 2011 November

11

Vol.544

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE



山法被南流

特集

特別取材

東日本大震災 被災地レポート

21世紀型 自立型企业づくり

家づくりで真の資産づくりを

松木工務店

後継者

まつき
松木

しんや
祥也氏

北九州支部



よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙

南流?という方も多いでしょう。昭和27年頃、山笠は13流あったそうです。後藤さんのお店のある清川は当時は南流で、昭和27年から3年間は実際に昇き山が昇出され初年度の27年は、櫛田入りもあったようです。昭和27年生まれの後藤さんは、0歳から3年間南流に参加しました。表紙の写真は、後藤さんのお父さんが着ていた南流の法被です。



「私の逸品」

山法被南流

人形のごとう

代表者 後藤 和範氏
(南支部)

撮影：船木 治



「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真を公募いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部まで

締め切り…平成24年1月号は平成23年12月1日必着

投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「みんなの広場」とご記載ください。

郵 送 先…福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは n_ooba@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会にて選考いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

c o n t e n t s

特集

〈特別取材〉

東日本大震災 被災地レポート …… 3

21世紀型 自立型企業づくり …… 6

家づくりで真の資産づくりを

～お客様の夢をカタチに～

松木工務店

第78回 景況レポート …… 9

「チャレンジフェスタ2012 in FUKUOKA」が

始まります …… 10

11月行事ご案内 …… 12

新商品ご紹介 …… 14

第6回理事会報告 …… 15

Information

専門職による「くらし・事業なんでも相談会」

先着順・予約不要(当日受付)(相談時間は1件30分まで)

土地家屋調査士・不動産鑑定士・行政書士・
社会保険労務士・弁護士・公認会計士・税理士・
司法書士が「無料」で相談に応じます。お気軽
にお越しください。

- 開催日時 2011年12月3日(土) 10時～16時(受付終了 15時30分)
2012年 6月2日(土) 10時～16時(受付終了 15時30分)

- 開催場所 福岡市健康づくりセンター あいれふ10階講堂
福岡市中央区舞鶴2-5-1

■主 催 福岡専門職団体連絡協議会(事務局 福岡県土地家屋調査士会)
■お問い合わせ先 ☎ 092-741-5780(事務局)

開催日専用番号 ☎ 090-9483-5407

福岡県最低賃金が改定されました

1時間 **695円**

●発効日／平成23年10月15日

※特定の産業には特定(産業別)最低賃金が定められています。

詳しくは福岡労働局労働基準部賃金課
(TEL 092-411-4578)または、お近く
の労働基準監督署にお尋ねください。

特別
取材

東日本大震災 被災地レポート

～今、改めて『生きる』を考える～

未曾有の東日本大震災から200日以上が経過しました。
「月刊同友編集部」は現地に赴き、
その時、同友会はどう動いたのかを取材しました。

被災地の現状

9月27日から被災地である宮城県気仙沼市・岩手県陸前高田市・大船渡市を訪問しました。J・R大船渡線は気仙沼までしか復旧しておらず、それから先はレンタカーでの移動となりました。

気仙沼市は津波直後に火災が発生し市内全域に延焼し、現在でもその惨禍の跡が残っています。大きな船も打ち上げられたままで、津波の威力をまざまざと見せ付けられました。

国道45号線を陸前高田経由で大船渡入り。J・R大船渡駅は跡形もなく、線路は寸断されていました。駅前商店街はアーケードもろともなくなっており、道路は確保されているもの、いたるところに瓦礫が残存しています。折りしも新月の大潮で



気仙沼市内は被災時のまま手つかずに



火事で焼けた漁船

高田自動車学校取材訪問

地盤沈下のため冠水していました。

9月28日、(株)高田自動車学校代表取締役社長の田村満さん(岩手県中小企業家同友会代表理事・気仙支部長)を訪問しました。開口一番「今回の震災では、全国の同友会に支えられてもう『感謝』の一言で



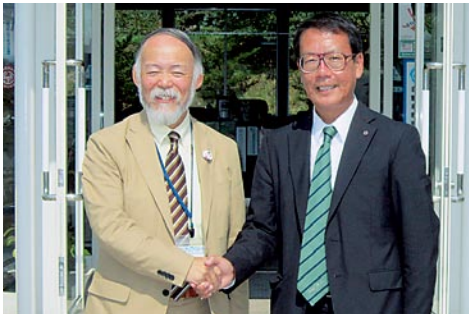
道路の真ん中に大きな船が打ち上げられたままに



津波の高さはアパートの4階まで達した

す。同友会ですんごい会だね」と田村さんは言います。全国の同友会から支援物資が届き、炊き出しや風呂・シャワーの設置、トイレの水の確保など様々な支援をいただきました。陸前高田市の人口は震災前の2万3千人から1万5千人

まで減少しています。「震災で売上が『ゼロ』になりました。それでも雇用は守らなければならぬ」と強く思いました」。その根底にあるのは同社の経営理念です。『邂逅(かいこう)』つまり人との出会いを大切にすることです。経営指針書にはこの『邂逅』について9ページ



田村社長(岩手県中小企業家同友会代表理事・気仙支部長)を訪問



陸前高田ドライビングスクール

にわたり丁寧に説明されました。田村さんが目指すのは『小さな一流企業』です。それを『社会的に高く評価される社風』と定義しています。「後ろ指さされなくなつたんです」という表現が印象的でした。

支援物資届く

被災して間もなく岩手県同友会代表理事の田村さんの元に、全国の会員さんから支援物資が届くという連絡が入ってきました。東北道は寸断されているので、同友会のバトンタッチで新潟から秋田そして盛岡を経由して陸前高田に届くとのこと。市役所に連絡に行つたところ、市の職員70名が犠牲となつており市役所の体をなしていませんでした。残っている職員と埒の明かないやり取りの後、「それではウチが配給をやりまします」と言う田村さんでした。同社の社員と同友会会員

企業の社員で配給することになりました。

あと2日で物資が届く段階で田村さんが指示したのは、エリア内200箇所の避難所で物資が足りないところの情報を把握でした。自動車学校なので車はあります。そして田村さんが「神様がいる」と表現したのは、震災直前に場内にあるガソリン貯蔵庫(スタンド)に燃料を満タンにしていたことです。手分けして調査し、結局40箇所に配給が必要だとわかりました。

3月19日から配給が始まりました。ロビー内は瞬く間に物資であふれ、敷地内にブルーシートで保管、3台の大型バスには男性用・女性用子供用の医療品を分別して保管しました。大量の物資が届く→仕分けする→配給する。連日この作業が繰り返されました。

国連が視察

5月に入り国連から視察団がヘリコプターでやってきました。地方の中小企業が率先して救援物資を配給しているのは「世界的に見ても珍しい」というのです。

一通り視察を終えた後で日本人のオフィサーが「倉庫はいいんじゃないか」と二



国連から寄贈されたテント



けせん朝市の看板

言。田村さんはまた「神様がいる」と感じたそうです。国連が「私企業に寄贈するわけには行かないので、市役所経由で10m×30mのテントが贈られました。そこにはWFP(国際食糧計画)の文字がありました。その後「けせん朝市」の会場となり、店舗を無くした会員さんが出店しています。尚、9月中旬にて「けせん朝市」は一旦終了し、支援物資の冬物衣料などを保管しています。朝市は「なつかし未来商店街」として形態と場所を変え存続していきます。これは田村さんが代表で立ち上げた「なつかし未来創造(株)」の活動の一環で、このプロジェクトは事業を次々と独立させていく構想です。

心折れた社員を救ったモノ

自動車学校の社員は全員無事でしたが、家族を亡くしたり家が流出したりした社員がい

ました。田村さんはまず家庭を優先させましたが、明らかに心折れた状態だったと言います。4月に入り自動車学校も再開し、その社員たちも現場に復帰しました。業務や支援活動に忙しくしている間は彼らも精神的に安定し支えられているようでした。「自分が必要とされている、誰かの役に立っている」ということに生きている目的を見出しているのではないのでしょうか」と田村さんは語ります。

『雇用を守る』。同友会のこの大きなテーマが根付いていました。「地域がなければ私たちは存在しません。そのためにも雇用を守らなければなりません」。しかし残念なこともありましたが、職業安定所は企業に雇用の助成金を出すより、解雇による失業保険を勧めているのではないかと思われるフシがあるということです。「雇用を守る

れば、きつと立ち直れる。お金が必要なら何とかしなければいけない」。田村さんは同友会など志のある人たちで基金を作り雇用を守る活動につなげたいと考えています。田村さんの会社は重機（フォークリフト）など復旧工事に欠かせないなどを習いに来る人が多く、雇用を守ったことで仕事は順調にいつているそうです。



7万本の松が1本に・・・「希望の一本松」

千年構想

「今回の震災は地球規模で考えれば、小さいことかもしれませんが、また、いつか起こるでしょう。どこかで起こるでしょう」。事実、昭和35年にはチリ地震津波で被害にあっています。「防潮堤を作るのではなく、高台に住宅を移設する。鉄道ではなくパーク・アンド・ライドで違うインフラを考える。新しいエネルギー源を考える。将来、陸前高田が世界遺産



チリ地震津波プレート（昭和35年）



そのプレートの先に瓦礫の山が



大船渡湾の防波堤は完全に崩壊していた

として、後世に語り継がれるような街に、そして世界中がうらやむような街にしたいですね」。

また、この度の震災では、暴動や略奪が起きることもなく整然とした被災者の姿や感謝を表す姿が海外のメディアで驚きをもつて報道されました。「日本人の文化を改めて見つめなおし伝えていきたいですね」。田村満さんは今年度の経営者フォーラム報告者です。取材協力ありがとうございます。

編集後記

今回の取材では、仮設住宅に住む方のお話も伺うことができました。印象に残ったのは「今は生きていることに感謝です。家はなくなっていました。でも住むところがあり、仕事があることはありがたいことです」の言葉でした。

がんばろう、日本！

取材

「月刊同友編集部」

文章・写真 菅原 弘



コスモスが咲き被災地にも秋の訪れが

21世紀型 自立型企業づくり

家づくりで真の資産づくりを

お客様の夢をカタチに

昭和43年に父親が創業した松木工務店。厳しい業界にあつて後継者としてどのような戦略を取ったのか。また、その根底にある理念について伺いました。

業界の現状

「厳しさが続いています」と語り始めたのは、松木工務店の松木祥也さんです。年間新築着工戸数は人口の1%（120万戸）が目安といわれますが、昨年度

は80万戸割れで低迷が続いています。大手ハウスメーカーは比較的資金に余裕がある客層をターゲットに、地場の中堅ハウズビルダーはローンで月々の支払いが賃貸より安い物件を売り出しています。一方リフォーム需要は、「異



松木工務店
後継者

まつき しんや
松木 祥也氏
北九州支部

■取材 広報情報室

文章/菅原 弘
写真/船木 治

写真提供/松木工務店

▼ corporate data

松木工務店
創業/1966年7月
住所/北九州市八幡西区里中1-8-12
TEL 093-612-0648
従業員数/6名
年商/平成23年度 予想1億6,000万円
<http://www.matsuki-koumuten.com/>

業種からの参入が増えています。「趣味が高じまして・・・」と苦笑いしながらも、腕前はなかなかのようです。「料理する工務店」として信頼関係を築き「受注率は100%ですよ（笑）」と言います。

助成金有効利用の提案

新築に関しては国が打ち出した長期優良住宅やエコポイント制度が一段落したところ。リフォームに関してはまだまだ助成金があります。昨年、国土交通省が昭和56年（それ以前は耐震法が違っていた）から平成12年（築10年以上）に建てた住宅で、外壁を扱えばOKという助成金がありました。「既存の住宅を長くもたせるという目的でしょう」。

松木工務店の売上構成は新築・リフォームが五分五分です。既存のお客様の紹介と最近ではホームページからのお客様が増えているそうです。「ウチの場合、新築のお客様との接し方がちょっと変わっています」。見込み客を松木さんの自宅に招いて、松木さん自ら料理を作っておもてな

しをしています。「趣味が高じまして・・・」と苦笑いしながらも、腕前はなかなかのようです。「料理する工務店」として信頼関係を築き「受注率は100%ですよ（笑）」と言います。

北九州市ではLED照明などエコ機器に設備投資をすることに助成する制度がありました。NEDO（独立行政法人新エネルギー産業技術総合開発機構）では、お客様の1年間のエネルギー消費記録を取り、25%の省エネができるリフォーム計画は助成金の対象となります。「多少面倒ですがやってみると結構審査が通ります。お客様に喜んでいただいています」。『満足した顧客は最大のセールスマン』の言葉通り紹介の輪が広がっています。

同友会会員とのコラボ

不動産業をしている同友会の会員さんと組むことにより、その会員さんは所有物件をリフォームでき、松木工務店は仕事がただで、お客様にとっては助成金の有効利用ということで、まさに『三方良し』の関係を構築しています。また不動産を管理している会員さんとは、1〜3月

の退出者の多い時期にすばやくリフォームして次の入居者の獲得につなげ、松木工務店としては仕事簿の時期に職人さんの稼働率確保に役立っています。

「同友会はいろいろな業種の方がいて、アイデアをいただいたり実際にコラボしたりしています。北九州地区にあつては、若手で青年懇話会というグループを作っていて4年ほど前に会長を務めました。そのときに知り合いが増えましたね」。

従業員満足を目指して

松木工務店では職人さんに対して日給制ではなく月給制にしています。より安定した状況で仕事をしてもらうためです。さらに「従業員満足のために、月2回食事を開いています。もちろん私の手作り料理で・・・」。2週間ごとの仕事の反省と次の段取り、さらに働きやすい環境づくりのための意見交換を行っ



ています。しかし、同友会の労使見解のグループ討議で、ある会員さんからその食事は意味がないと指摘されたことがあるそうです。「社員はしよせん賃金のために働いている。経営者とは平行線のはずだ」「食事は経営者の自己満足に過ぎない」実際、職人肌の父親からも昔ながらの徒弟制度では「棟梁の言うとおりにしていればいい」と言われています。しかし、松木さんには信念があります。賃金だけではない『やりがい』

21世紀型 自立型企業づくり



生きがい』があるはずだと。松木さんの元に届いたお客様からの感謝の言葉を職人さんたちに伝え、松木工務店の存在意義やこれから進むべき方向を少しずつ話しているといえます。「この食事は続けていこうと思っています」。

「年配の職人さんが多い」というのは、ウチの弱みだと思っていました。HPのお客様から施工例を見てしっかりした技術を持っているに

違いないとの評価をいただき、強みであることに気づきました。自分だけで判断してはいけませんね」。

また、協力会にあって、総会・リクリエーション・旅行などを通してコミュニケーション・シヨンを深めています。「父の考えで一業種一社にしています。しかし私は『合いみつ（競合見積）』を取るようになりました。これは企業はアスリートたるべしという考えか



らです」。常に贅肉を落とすという意味です。一業種一社で甘えていると客観性が欠如してしまふということです。「これも同友会での学びです」。

戦略の根底にあるもの

松木さんは入社前に福岡市内の地場ゼネコンに勤務していました。「10年現場監督、7年営業をしました」。現場監督時

真の資産づくり

欧米では、家を建てて時間の経過とともに資産価値が上がっていきませんが、日本では逆です。「お客様に喜んでいただける、そんな家を作らなければなりません」。その一例として『カビの生えない家』を提案しています。素材にFFC（水溶性二量体鉄）加工を施すことによってカビの発生を防いでいます。

自立型企業とは

最後に松木さんの考える自立型企業についてお聞きしました。「社員、ウチの場合は職人さんということですが、私と同じように仕事を取ってくるようになることだと思います。現場ではお客様に一番近いところにいるわけですから、信頼関係ができ夢を聞きだせるはずです。そのために今はお客様の声を伝えている段階です」。

取材協力ありがとうございます。

不況の中、やや足もと改善 !! 復興への期待大

調査要領

調査時… 2011年9月13日～2011年9月22日

対象企業… 福岡県中小企業家同友会 全会員企業

調査の方法… メールおよびFAXの方法による自計記入

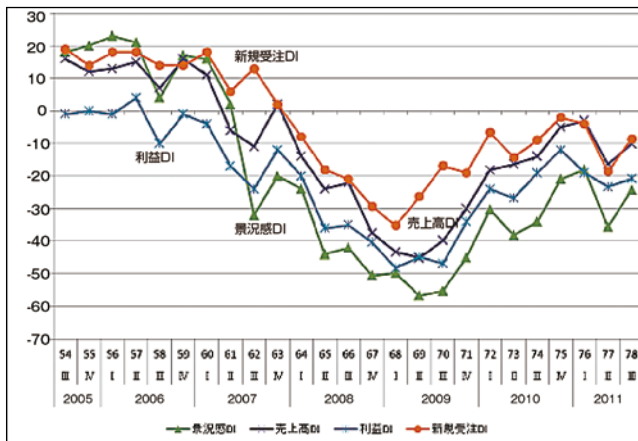
回答企業数… 374社の回答 (回答率…19.3%)

(製造業/70社、建設業/57社、商業流通業/46社、サービス業/183社、無記入/18社)

企業規模 (従業員数) 0～10名以下/189社、11名～20名以下/77社、21名～50名以下/62社、

51名～100名以下/26社、101名以上/16社、無記入/4社

企業の所在地… 福岡地区/240社、北九州地区/53社、筑豊地区/30社、県南地区/40社、県外/10社、無記入/1社



■全体的な特徴

景況感、売上高、利益、新規受注ともD.I.値が改善

- 前年同期と比較して、4つの指標ともマイナスとはいえ、マイナスが小さくなりました。これは、2010年10～12月期の東日本大震災前の水準に戻ったとみることができます。
- 景況感DIの改善が大きく、続いて新規受注DIが改善している一方、利益DIは改善幅が小さい事をみると、「仕事は増えてきているが、仕事の取り合いで価格競争が続いており、利益が出ない状況」といえます。

次期(2011年10月～12月)のDIは、前回調査で▲8.2が実際には▲24.3に示されるように、期待を込めた見通しが多いですが、今回は、▲11と前回よりもやや厳しい見方が示されました。具体的に回答をみると、「よくなる」「悪くなる」の回答は共に減少し、「現在と変わらない」との回答が増えると共に、「非常に悪くなる」という観測も4ポイント増加しています。

■新規受注増で資金繰りに陰り

新規受注増加で資金繰りDIがわずかとはいえ、マイナスが大きくなりました。9月末で緊急保証制度が終了したことと、地域金融機関の再編の動きの中で、金融機関の貸出姿勢が変わりつつあるという報告もあがっています。早めの対応が求められます。

■業種・地域・従業員規模別の特徴

- 業種別にみると、建設業(土木)を除いて、すべての業種で改善しました。建設業(設備)では予想以上の改善で、人手不足の声も出されています。また多くの業種は前回に比べて次期予想はやや控えめですが、製造業(消費財)ではさらなる改善を見込んでいます。
- 従業員規模別にみると、すべての規模で改善が見られました。特に100名以上の規模では予想以上の改善となり、景況感は4年ぶりにプラスに転じました。一方、次期見通しでは前回より小幅ながら改善を見込んでいるものの、100名以上の規模では反発懸念で悪化を予想しています。
- 地域別に見ると、すべての地区で景況感は改善しており、次期もやや改善を見込んでいる地域が大き中、今回予想以上の改善であった県南地区では、逆に次期は悪化すると警戒感を持っています。

【経営上の問題点】

- 一貫して上位を占めるのは「同業者間の価格競争激化」「民間

需要の停滞」「経営環境の変化」「官公需の停滞」などです。

- 今回の結果で前回調査と比較すると、回答が増えたのが「同業者間の価格競争激化」「経営環境の変化」「取引先の減少」で、一方回答が減ったのは「民間需要の停滞」「官公需の停滞」「原材料等の高騰」「仕入れ単価上昇」などです。

■今回のオプション設問

●直近の決算

- ・前回調査(2011年6月時点)と比較すると、黒字(43.3%⇒45.9%)、赤字(26.5%⇒27.5%)とほとんど(30.2%⇒26.6%)となっており、とんとんが少なくなり、黒字 2.6ポイント増、赤字1ポイント増となりました。
- ・前期決算との比較では、前回調査と比較すると、増収増益(31.7%⇒31.1%)、増収減益(15.8%⇒15.3%)、減収増益(14.2%⇒16.2%)、減収減益(38.4%⇒37.4%)となりました。

●急激な円高と工場の海外移転の影響

- ・104件の書き込み回答のうち、「影響あり」との回答は41件で、主な意見は以下の通りでした。
「大幅な受注量の低下、減益につながる」「客先製造業の業績悪化のため、当社売上に影響した。」「納期が長くなってきている」「ますます空洞化が拡大しています。仕事が悪い。」「円高でコストが安くなると思うのですが、下らない為困っています。」「輸入品の価格が逆に高くなっている。」「当社にとっては、国内での競争相手が減り、上向いている。」「輸入品が有る為に、いい方向です。」

●政策要望および新政権に関して

- ・福岡県への要望提言では、65件の書き込み
- ・新政権に対する期待は、「期待している」36.4%、「期待していない」41%、「分からない」22.6%となりました。
- ・エネルギー政策に関する意見では、自由回答150件書き込みがあり、反原発、減原発または原発の先行きへの不安が全体の過半数に上ると同時に、エコ、グリーン、自然エネルギーなどの新たな発電へのコメントが40件書き込まれました。

■震災の影響(半年経過の時点で、3ヶ月前の調査との比較)

●売り上げの変化

- ・減った(34.9%⇒31.8%)、震災前と変わらない(58.7%⇒60.1%)、増えた(6.5%⇒8.2%)とわずかですが徐々に変化してきています。
- ・売り上げが減った原因で前回調査と大きく変わった点は、「被災地の影響による調達困難」が、37%⇒23.5%と大幅に減少し、資材調達の改善が見られます。
- ・売り上げが増えた原因で前回調査と大きく変わった点は、「部品や製品の代替需要」(6.7%⇒22.2%)、「震災予備、被災地支援の需要」(6.7%⇒11.1%)の2項目です。

●取引関係の変化

- ・前回調査と比較して、「部品調達で海外取引開始」(2.3%⇒3.9%)、「得意先が海外へシフト」(3.4%⇒6.5%)以外には大きな変化はありません。

■分析会議 議長コメント

「やや足元が改善し復興への期待が大きくなっていますが、円高、国際金融、電力問題などで何が起こるか分からない状況ですので、可能なかぎり資金面で備えておく必要があると考えます。」



福岡の元気企業が集結！ 支部の垣根を超えて行われる 「チャレンジフェスタ2012 in FUKUOKA」が始まります。

これまで多くの支部で会員同士のビジネスマッチングが企画され、行われてきました。今回はそうした支部の垣根を超えて、福岡地区11支部1600社を対象にしたマッチングイベントとなります。

キーワードは「祭り」

2011年1月、須藤実行委員長のもと、合同展示会実行委員会と名付けられた会議

が始まりました。それは、これまで多くの支部で行われてきたビジネスマッチングイベントを、福岡地区という枠に広げてやってみようという目的で始められた企画でした。

何もないところからのスタートで話し合われたのが「どんなイベントにしたいのか」ということ。このテーマについて出た意見の多くは、

「福岡らしく」という一つのイメージで、それを追求していくと「祭り」というキーワードが出てきました。

それは、店先から良い香りがただよوناか、さまざまな人が行き交い、出し物やイベントが入り乱れる中で賑やかな時間が流れる、まさに福岡のイメージを代表するものです。

これが土台となり、祭りの要素として何が必要なのか、どうしたら楽しいと思ってもらえるか、という意見が次々と発表され、多くのイベント

を盛り込んだ企画となりました。

外部団体の協賛

福岡県同友会は、これまでさまざまな取組みの中で多くの外部団体との交流を作ってきました。「チャレンジフェスタ2012 in FUKUOKA」には、同友会を支えるさまざまな協力者がいます。

まず、福岡県中小企業振興センターは企業マッチングの

相談ブースを設け、中小企業のさまざまな悩みを受け付けることになっています。さらに、今年福岡県同友会で積極的に推進する経営革新計画の取得方法や、計画を成功に導くためのセミナーが開催されます。

また、福岡市からはアジアのリーダー都市をスローガンに諸所でご活躍中の高島市長がお見えになる予定にもなっており、中小企業に対する力強いメッセージが期待されます。

さらに本決定ではありませんが、さらに多くの団体からも協賛を得る予定となっています。

新しい場所で 新しいチャレンジを

「チャレンジフェスタ2012 in FUKUOKA」には祭りという要素のほかに、新し

いことに対する挑戦というコンセプトが込められています。

当初、会場選定にはファッションビルや福岡市役所などさまざまな候補があがりましたが、立地条件、予算、広さといった多くの要素がありましたが、最終的には「新しさ」ということを踏まえて博多駅が会場となりました。

博多駅といえば今年3月に改装が終了したばかりの新しい空気に満ちた場所です。その活気のある雰囲気の中で、活発な交流をつくりたいという意味があり、参加企業にとっても魅力あふれる場となりそうです。

「チャレンジフェスタ2012 in FUKUOKA」では、現在出展企業を募集しています（ただし、福岡地区の会員様のみとなっています）。お申し込みは先着順、詳細は同

封の案内用紙にて。活気のあふれる祭りに参加して、ビジネスの拡大にチャレンジしてみませんか？

■開催日／2012年3月13日(火) 10:00～17:30

■場 所／博多シティ アミュプラザ博多9F
JR九州ホール

【問い合わせ・申込先】 福岡県中小企業家同友会事務局

福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F
TEL 092-686-1234 FAX 092-686-1230

出展社募集のご案内

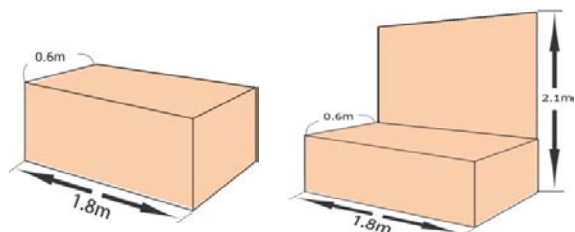
募集中

【募集企業数】154社(テーブル1台換算)

【募集締切】募集定員になり次第締め切ります

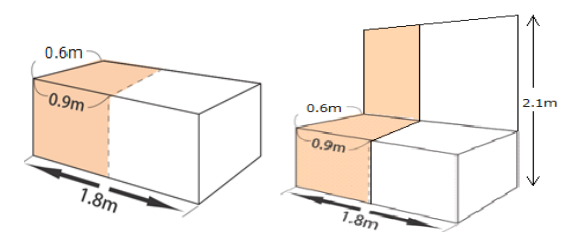
プラン①…出展料:20,000円

①テーブル1台…60×180cm ②パーティション付き



プラン②…出展料:10,000円

①テーブル半分…60×90cm ②パーティション付き



【出展申し込みの流れ】

出展ご希望の企業様は必要事項記入の上、事務局へをFAXにてご連絡願います（仮受付となります。）仮受付のメール返信後、2週間以内に下記口座に出展料をお振込下さい。お振込確認後、本受付確認のメールをお送りします。

①申込書 FAX ⇒ ②事務局メール返信（仮受付）⇒③2週間以内に出展料振込⇒④本受付確認返信

※その他詳細については、パンフレットをご覧ください。

基調講演

経営者と社員のギャップを埋めるのが経営指針書

—メダカの学校が理想の職場、特効薬は「こそ丸」—

講師 (財) 操風会 岡山旭東病院
院長 (岡山同友会 代表理事) **土井 章弘 氏**



第4分科会

理念の共有で
企業風土改革

同友会の学びを活かして 企業風土革新を目指す

～理念の共有で社員の自主的努力に助けられた～



代表取締役社長 森 茂博 氏 (筑前支部 支部長)
創業 / 1973年 8月 資本金 / 4,800万円
年商 / 5億円 従業員数 / 25名
事業内容 / 製造業 建設材料・コンクリート打設用鋼製型
枠、鉄骨材製造・レンタル 設備材料 塗装・塗装設備
昇降設備 物流機器 各種パレットラック(オーダーメイド)
建築材料製品

不況にともない業績低迷になると、企業内にひずみが生じ始める。そんな中、役員として代表者になる覚悟で入った同友会での学びを始めると、まずまず、企業体質の弱さ、経営者と社員の連携のなさに気がつき、企業風土の革新の必要性を感じました。代表者に就任するや否や、中核社員の退職、自社株譲渡問題等、社員とともに闘争される事態に陥り、社員を絶対守るという信念から、まず、企業風土の改革を目指しました。そこで最も支えと力になったのが、同友会での学び、特に経営指針の成文化とその実践でした。経営者自身が変わり、社員が変わり、企業が変わることを体験しました。自主的社員が生まれ、委員会活動、新製品開発、知的財産権の取得と少しずつ、企業風土改革に努力しています。

座長 福岡同友会 副代表理事
樋口 康治 氏 株式会社 アイル 代表取締役
担当 / 実行委員会

第5分科会

時代のニーズを
とらえ、社員と共に

社員1人1人が生き生きと働くために

～保育の現場から考えるワークライフバランス～



【女性企業家大賞最優秀賞受賞】

有限会社 Branches

代表取締役 権藤 光枝 氏 (青年支部)
創業 / 1997年12月 資本金 / 300万円 年商 / 8,000万円
従業員数 / 20名(パート・アルバイト10名)
事業内容 / 福岡市内3ヶ所を軸に、地域に密着した新
しい保育サービスを行い、日々成長する子どもたちの心
身の健康をしっかりとサポートしています。また、グローバ
ルに活躍する子供を育成するため、English
Preschoolを運営しています。

市内で24時間365日稼働の認可外保育園を運営。シングルマザーだからこそ、子育てと仕事の両立の難しさを痛感し、安心して子どもを預けて働くことが出来る保育園を作りたいと思ったことが創業のきっかけになりました。男女共同参画社会の実現の為に、子育て支援や保育サービスの向上に努めなければいけないと感じています。24時間保育・学童を加えた縦割り保育、人材育成、安心して働ける職場づくりなど、経営理念と全職員の夢・目標を共有し、より良い保育サービスを追求しています。

09年全国商工会議所女性連合会主催「第8回女性企業家大賞」最優秀賞・日本商工会議所会頭賞を受賞。

座長 福岡同友会 副代表理事
村山 由香里 氏 株式会社 アヴァンティ 顧問
担当 / 実行委員会

第6分科会

東北から元気を！
東北へ元気を！

「大災害からの復興は、 地域の企業の絆でこそ実現する」

～千年に一度の災禍を乗り越え、千年続くまちを夢見て～



株式会社 高田自動車学校

代表取締役 田村 満 氏 (若手同友会 代表理事
若手支部 支部長)
創業 / 1968年2月 資本金 / 1,500万円
年商 / 9億5,000万円
従業員数 / 101名
事業内容 / 自動車学校3校・特殊車両教習・農業・車
の販売整備・レンタカー・カーリース

大災害から、復興に向けて懸命に取り組む若手同友会。未曾有の危機にも慌てず「何のために生きるのか、何のために経営するのか」を問い直し企業家の姿勢は、着実に地域と人間の復興を進めています。

この苦境にあっても、労使が一致団結して重い荷物を分かちあい、新たな力を培って、「小さな命の灯りを大きな灯りにし、地域を照らす」べく、雇用を守り、地域を守るために会員の仲間たちとがんばっています。

座長 福岡同友会 代表理事
中村 高明 氏 株式会社 紀之屋 代表取締役会長
担当 / 実行委員会

第9分科会

経営指針

経営指針はじめて物語

～もしOLが同友会の経営指針セミナーを受講したら～



有限会社 五十番食品
代表取締役 王 愛 氏 (福岡支部)
創業 / 1972年 12月 資本金 / 300万円
年商 / 4億円
従業員数 / 68名(パート・アルバイト50名)
事業内容 / 業務用中華食品の製造、餃子・肉まんなど
のオリジナルレシピにも対応。

ごく普通のOLをしてお嬢さんが20代の若さで突然、事業を継承することに！社長の仕事って何をすればいいのかわからない彼女でしたが、同友会と出会い経営者の道を歩むことを決意します。そして彼女は経営理念・経営方針・経営計画を作るために「経営指針作成セミナー」を受講しました。

セミナーを通して学んだことは何だったのか、さらに作成した経営指針を社内で発表実践した時の気づきは？OLさんが経営者に生まれ変わる過程を通して経営とは何か？を改めて考えてゆきます。

座長 福岡同友会 副代表理事
林田 浩暢 氏 合資会社 若竹屋造場 社長
担当 / 経営指針推進委員会

第10分科会

産学官金連携

九州成長戦略アクションプランと 中小企業の経営力強化

～産学官金連携から新しい仕事づくり～



経済産業省 九州経済産業局

局長 滝本 徹 氏 (会外)
昭和58年に通商産業省入省、中小企業庁経営支援課長、地域経済産業政策課長などを歴任。平成22年7月より現職。産学官の様々な分野で頑張る人々との「つながり」を強化する事を通じて、九州全体を元気にするために奮闘中。

九州の強みを活かしていくためには、昨年12月に策定した「九州成長戦略アクションプラン」の具体化が重要と考え、九州経済産業局では、このアクションプランに掲げた「中小企業の経営力強化」や「農業の成長産業化」など様々な取り組みを実行に移しているところ。分科会では、このアクションプランの進捗状況を報告するとともに、特に中小企業にとって重要な「中小企業の経営力強化」について説明します。

「中小企業の経営力強化」は、①金融機関は中小企業金融円滑化法による条件変更や緊急保証、緊急貸付など実施してきましたが、今後経営改善計画の円滑な実施に向け、コンサル機能の発揮などソリューションシップ・ベンチングを強化していくこと、②中小企業の経営力強化、経営革新、それに向けた経営支援、③中小企業再生支援協議会による事業再生支援の強化、これら3つの施策がかみ合うよう一体的に取り組むことが重要と考えています。

座長 企業連携推進委員長
伊藤 裕一 氏 伊藤建築設計事務所 代表者
担当 / 企業連携推進委員会

経営指針作成「あすなろ塾」

『あすなろ塾』は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。

■11月19日(土) 9:30～18:00
えーるピア久留米206会議室

■11月26日(土) 9:30～18:00
福岡県中小企業振興センター
501会議室

■12月3日(土) 9:00～17:00
飯塚研究開発センター

■12月10日(土) 9:30～18:00
AIMビル7階

21 17:00～20:30

求人共育委員会
大学就職担当との懇談会

■福岡県中小企業振興センター 401B会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15

合同企業説明会への学生の参加も増えており、採用活動も活発となっています。学校との関係づくりは、これからの採用活動を進める上で、大切な活動です。各大学担当者に同友会の共同求人についての理解を深めていただくと共に、地域社会の未来の担い手としての若者とどう向かい合い、どう育てるかを学校、企業それぞれの立場の違いを認識し学びあう場と考えております。

28 19:00～21:30

国際交流委員会

留学生と企業の交流サロン

■NBS(株) 会議室

21 18:30～21:00

バリアフリー委員会
第2回勉強会

「一人ひとりができること」人を生かす経営の実践
～様々な形態による雇用創出

■福岡県中小企業振興センター 401A会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15

■北野 賢三氏 まるく株式会社 代表取締役 (愛媛同友会)

今回は、仕事に人を合わせるのではなく、人に仕事を合わせて様々な雇用の形態をつくり、障がい者の「働く生活」を支援する、まるく株式会社の北野氏(愛媛同友会)よりご報告いただきます。そんな「人を生かす経営」を実践している企業の報告から、障がい者を雇用するときの様々な形態を学び、障がい者雇用へのヒントと気づきを得ます。

第1分科会 地域振興と中小企業のこれから

この未曾有の危機を我々は どう乗り越えるのか!

～「住んでみたい地域」と「働きたい会社」～



駒沢大学 経済学部
教授 **吉田 敬一** 氏 (中間協
企業環境研究センター座長)
大阪府生まれ
1980年 同志社大学大学院商学研究科・博士課程修了
1983年 東洋大学経済学部 講師、助教授、教授
2002年 駒沢大学経済学部 教授 経済学博士
専門分野 中小企業論、地域経済論
中間協企業環境研究センター 座長

リーマンショック以降の大不況の影響が続く中で、東日本大震災。いまだかつて経験したことのない危機的な状況の中で、日本経済の問題点が浮き彫りになってきました。そのような中、中小企業の経営は見通しも立たず、まさに正念場をむかえています。どこに問題があるのか、解決の糸口は見出せるのか…

東日本大震災であきらかになった日本経済の問題点を捉え、構造転換の課題を示します。そして持続可能な地域づくりの課題と同友会の役割を考えながら、グローバル化の中で光輝く地域経済社会と21世紀型中小企業の方向性を探っていきます。

座長 福岡同友会 代表理事
中山 英敏 氏 株式会社 ヒューマンライフ 代表取締役
担当/実行委員会、中小企業推進本部、政策資金室

第2分科会 地域おこし

こんなところにレストランがある

～地域の小さな果樹園の生命力～



有限会社 ラビュタ ファーム
代表取締役 **杉本 利雄** 氏 (高橋支部)
創業/1998年 3月 資本金/300万円
年商/6,100万円
従業員数/19名(内パート・アルバイト18名)
事業内容/観光果樹園内で地産地消のバイキングレストランや、ジャムなどの農産加工販売の経営。

初めてご来店されたお客様や知人の大半の第一印象は「こんなところになぜ」という意外さを口にします。「こんなところ」とは、辺鄙な山の中であり、しかも旧産地帯のイメージが残る町であることと思います。意外にも「なぜ」レストランがあり、駐車場は沢山の車。

常識的に見るとこの地でレストランをすることや、ましてや今日、果樹園の経営環境は厳しく農園農家が年々増え続ける中で、就農すること自体が非常に難しく思われていました。しかし故郷の風景を寛くしていく様子を何とかしたいがために、常識にとらわれず本質的探究心で時代にあった仕掛けづくりとながりを模索して地域発展を目指してきた現状報告です。

座長 高橋支部
春田 統一 氏 株式会社 春田建設 代表取締役
担当/実行委員会

第3分科会 地方発! マーケティング戦略

久留米から見据えた地域、全国、海外… マーケティング戦略とその発想法

～自社の強みは技術ではなく、営業開拓力と市場開発力である～



株式会社 東洋硬化
代表取締役社長 **小野 賢太郎** 氏 (りょうちく支部)
創業/1960年 5月 資本金/1,000万円
年商/約8億円
従業員数/75名(内パート・アルバイト15名)
事業内容/金属表面処理業(硬質クロム・イオンブレーティング)・機械加工(旋削・研削)業

硬質クロムめっき・機械加工業を継承して2年半となる報告者が、受託加工(下請け)意識を持つことが普通である金属加工業界にて、業務内容や地域性・顧客立地特殊性などの課題を克服しつつ、自立性の高い営業活動を行なうようになった背景を語ります。

地域内同業種立地軒数・地域間競争・顧客傾向による営業手法の差異等を提示し、「マーケティングに指向性を持つにつき屋」との特殊な立ち位置が何を意味するのか、お聞きくださる皆さんに考えていただける様に報告したいと思っています。当社の営業活動が全国の同友会組織とリンクし出回るものや否や、それについても考えていくつもりです。

座長 久留米支部
西富 健司 氏 西邦化学産業 株式会社 代表取締役
担当/実行委員会

第7分科会 社員参加で共に学ぶ

社員と一丸の意識改革でV字回復! 経営者の経営姿勢を今一度考えよう!

～徹底した3S(整理・整頓・清掃)で培ったもの。
全国的に有名な「白線は踏むな!」～



株式会社 山田製作所
代表取締役 **山田 茂** 氏 (大阪同友会 副代表理事)
創業/1959年 4月 資本金/1,000万円
年商/2億1,000万円
従業員数/17名
事業内容/製缶、板金加工・産業用機械製造

社員の家族も引き連れて海外旅行までしていたのに、そのたった10ヵ月後には月の売上が95%DOWN! 急激な落ち込みはどうしたらイイか? 迷ひにくれる日々… 頑固なベテラン社員達と若い現場で働く工場。弟と二人で始めた3S活動による改革、実父や頑固な職人たちとの絶妙な葛藤の中、困難を乗り越える際に気づいた経営姿勢とは? さらに対等な労使関係と、社員の成長のための実践活動を意識に行う意義と目的とは?

全社一丸になるためのヒントについて、社員さんとも交えて一緒に学び合います!

1回目のグループ討議は経営者と社員は別グループで、2回目は社員と経営者は同グループで討議します。

座長 北九州地区 副会長
古場 則光 氏 株式会社 トラストスリー 代表取締役
担当/実行委員会

第8分科会

全社一丸の企業づくり

～同友会との出会いが、経営者としての始まりだった。
同友会で学んでこそ会社と経営者は強くなる～



株式会社 シティライン
代表取締役 **田浦 通** 氏 (福岡同友会 代表理事)
創業/1983年 10月 資本金/2,500万円
年商/約14億円
従業員数/120名(内パート・アルバイト95名)
事業内容/メディカル業界に特化した納品代行専門会社



株式会社 プロデュース
代表取締役 **中原 亜希子** 氏 (ひびき支部)
創業/2000年 10月 資本金/1,000万円
年商/約8,300万円
従業員数/21名(内パート・アルバイト11名)
事業内容/認知症対応型共同生活介護(グループホーム)

両氏とも経営者として同友会で学ぶ大切さを実感し、実践してきた報告です。

座長 福岡地区 会長
中野 正志 氏 株式会社 福岡リロケーション 代表取締役

ゲスト分科会

ある日突然5名の社員が出勤せず。当日の配送業務は大パニック。顧客に多大な迷惑をかけ、当時一番の顧客から取引停止の通告を受けた。社長と会社を否定された事にショックを受け自信をなくした。そんな時に同友会に出会い、同友会で経営指針書づくりに取り組んだ。労使見解を学び、CS(顧客満足)重視からES(社員満足)重視へシフト。「会社は社員のために、社員はお客様のために」

グループホームを立ち上げて7年、利用者の立場で考え、自分の家にいるような快適な生活を提供したい、そんな思いが一般施設ではありえないサービスになっていった。

同友会の経営指針セミナーで学び、「経営指針を作成してひとつになった」と語る中原氏。社内に3つの委員会を作り、社員の自主性を育てている。

担当/実行委員会、会員増強戦略本部

11 金 18:30~21:00

経営労働委員会
第3回勉強会

■天神パークビル会議室

■牧本 貴宏氏 株式会社 まさもと ケアステーション向日葵
代表取締役 (博多支部)

■テーマ未定

16 水 12:00~14:00

同友すばる
特別委員会

「博多の伝統文化と芸能にふれる」～博多の老舗料亭三光園の料理を味わいながら、博多券番・芸妓の歴史に触れる～

■三光園

福岡市中央区清川1-1-18

☎ 092-531-1336

16 水 18:30~21:00 りょうちく支部

県フォーラム報告会

■松屋会館

久留米市田主丸町鷹取 528-3

フォーラム参加者による参加報告です。

19 日 13:00~ 20 日 12:00 広報情報化推進本部
2011年度広報・情報化交流会

今こそチャンス! 広く深く同友会を伝えよう!

■クローバープラザ

■加藤 昌之氏 株式会社 加藤設計 代表取締役
(愛知同友会、中間協 広報委員長)

広報情報化活動を組織強化の面から考え、会勢を始めとした大きな成果につなげている愛知同友会の広報情報化活動(広報・報道・情報)への貴重な取り組み体験に学び、活動の意義・目的と重要性を再確認し、参加者それぞれの広報情報化推進活動に生かしていきたいと思います。

新商品ご紹介

社長夫人は社長の 最高のビジネスパートナー

株式会社アローフィールド

代表取締役 矢野 千寿

博多支部



社長をしっかりと補佐できれば会社は変わります

会社にとって社長夫人とはどのような存在でしょうか。またま会社顔を出した社長夫人から何かを言われた社員は「はい、分かりました」と返事をせざるを得ません。ご自身にそのような自覚がなくとも、会社の中ではそのようなある種の権限を持っている存在なので

す。

多くの中小企業はN.O.2がいません。その中で社長夫人は社長が心から信頼できる同志であり、最も身近なパートナーです。社長夫人がN.O.2として社長を補佐できれば、会社はガラリと変わります。そしてそのためには、社長夫人がご自身の役割をしっかりと意識することが大事です。

全国の社長夫人を育てた「ナンバー2の役割学」

平成14年から始めた「社長夫人革新講座」は、そうした社

長夫人の意識改革を目的として始めたものですが、全国から問い合わせをいただき、これまでに800人を超える社長夫人が育ちました。

そうした中で縁があり、平成17年に「これからの社長夫人は会社経営のプロになれ！」を出版することとなりました。これは社長夫人が会社の中で持つべき役割についてまとめたものです。そして、今回はその続編として管理会計の実務に焦点を当てた「これからの社長夫人は財務分析のプロになれ！」を出版する運びとなりました。



た。

財務を知ること
会社が変わる

経営は、まず自社を客観的に数字に表し、可視化することが大切ですが、多くの企業は決算書を経営に活かされていません。社長夫人が経営者目線で数字に強くなれば、会社はもっと成長します。

これまで、社長夫人が変わることで成長した会社をたくさん見てきました。社長夫



矢野社長の著書

株式会社 アローフィールド

福岡市南区皿山 1-6-13

TEL 092-512-2697 FAX 092-553-3306

ホームページ <http://www.ganbare-fujin.com>

人の潜在能力の高さは私が一番よく知っています。この本が社長夫人の会社を変えるきっかけになることを強く願っています。

★10月号・11ページの(株)スピリッツさんについて古い住所や電話番号を掲載しましたので、最新のデータをお知らせいたします。

〒811-2241 糟屋郡志免町東公園台2丁目22-5 ⇒ 〒815-0001 福岡市南区五十川2-2-7
TEL 092-692-7240 ⇒ TEL 092-586-5970
FAX 092-692-7241 ⇒ FAX 092-586-5971

2011年度 第6回理事会報告

■日時：2011年10月12日（水）15：00～18：00

■会場：福岡県中小企業家同友会会議室

■出席：27名（欠席委任7名）出席率：79.4%

■議長：林田副代表理事

□開会あいさつ（中村代表理事）

つい最近、中国の工場視察の機会がありました。そこで伺ったこととして、日本の部品を輸入すると9.8%の関税と17%程度の消費税がかかり合計27%にもなります。これでは工場ごと移転しないと採算が取れない状況です。中国の加工業者の技術的な課題もあり、海外移転のスピードが加速しています。日本国内でこの20年間をみますと、製造業が30万社減少しています。雇用吸収力が大きく低下してきているといえます。世界的な状況もふまえ、FTAやTPPを大きな課題ととらえておく事が必要と考えます。

■審議事項

1.復興支援CD作成と普及について

復興支援事業の第2弾としてとりくみ、創立50周年記念事業と位置づける事を承認しました。

2.総会プロジェクト設置について

総会プロジェクトは設置せず、理事会、地区幹事会、支部役員会、ブロック会および本部・室・委員会の各会議のなかで討議し、意見の交換を行い準備していく事としました。

3.組織運営規定の見直し

・組織運営規程の中の慶弔見舞金規定の「一親等までの親族が死亡した場合」を「会員本人の一親等の親族が死亡した場合」に改定することが承認されました。

・新入会員のバッジ贈呈について、例会に参加できていない新会員さんへはバッジが渡っていない状態があることから、新入会員へのバッジ贈呈は入会承認書と同時に郵送することについて各地区で意見をまとめ、総務財政室に回答、その後理事会で最終確認を行う事としました。

4.除籍・退籍審議

・1名の除籍、1名の退籍を承認しました。

■確認事項

1.委員会等活動企画

①国際交流委員会「留学生と企業の交流サロン」実施について

資料に基づき伊藤国際交流委員長より提起があり確認されました。

②国際交流委員会「国際交流アンケート結果報告」

調査結果が伊藤国際交流委員長より報告され確認されました。

③第78回景況調査（2011年7月～9月）の結果

中村議長より、調査結果とマスコミ発表（10月11日）を行ったと報告されました。

④求人共育委員会「2013年度合同企業説明会参加企業募集」「大学との懇談会案内」

時枝求人共育委員長より報告され、確認されました。

⑤バリアフリー委員会「第2回勉強会」

三輪バリアフリー委員長が欠席のため、資料での報告となりました。

⑥第23回経営者フォーラム参加進捗状況

林田フォーラム委員長より、現状の報告とさらに参加促進の要請がありました。特に今回は社員さんも学べるフォーラムになっています。ぜひ呼びかけてください。またゲストの促進について、「ひとり一人運動」で紹介された方に案内を送ってほしいという提起があり、増強戦略本部で検討することとなりました。

⑦地球環境問題委員会

鶴田理事より、10月5日号の中小企業家しんぶんの記事紹介とお礼がありました。

⑧広報情報化推進本部

貞池副本部長から11月19日～20日に開催する「2011年度広報・情報化交流会」への理事の参加要請が再度ありました。

2.例会やブロック会での各種案内配布と会外参

加者の考え方

基本的には、各地区会で判断する事としましたが、最低限のガイドラインを示してほしいとの要望をうけ、次回検討する事となりました。

3.会員交流の企画に関する取り扱いについて

地区会で位置づけられ、承認された行事については、e.doyuを活用して案内することを確認しました。また、同好会等については、世話人（幹事）をきめて、e.doyu案内の権限を持っていただき、自主的に案内が出来るようにすることを確認しました。

■提起事項

1.2011年度政策要望結果と2012年度政策要望提言（一次案）

石蔵政策金融室長より一次案が提起されました。次回理事会までの1ヶ月間に各地区、支部、委員会等で協議頂き意見を出してほしいと要請がありました。また、この一次案をedoyu掲示板にアップし、広く会員の意見も集約することが報告されました。

次回理事会（11月11日）で最終決定とし、11月20日前後に提出のスケジュールであると報告されました。

中小企業振興基本条例制定をめざす県内6市に対する政策要望提言については中小企業憲章推進本部がたたき台をつくり各地区会に提案します。

2.創立50周年記念事業実行委員会立ち上げについて

中村代表理事より、企画募集を10月末まで延長した件が報告され、11月に企画会議の開催、12月から全研実行委員会の立ち上げ予定と提起されました。

3.全国行事への参加およびかけ

近々開催される全国行事の案内と参加要請が事務局よりありました。

①全国広報情報化交流会（10月13日～14日・石川）

②役員研修会（10月27日～28日・愛媛）

③社員教育活動全国交流会（11月14日～15日・神奈川）

④地球環境問題交流会（11月25日～26日・香川）

4.委員会登録促進呼びかけ

林田副代表理事より、引き続き委員会登録促進の要請がありました。

■報告事項

1.前回理事会（9月14日）以降の活動報告

事務局より、この1ヶ月間の活動（役員会等を除く）が報告されました。延参加数964名、ゲスト参加者（入会対象者）126名。

2.事務局関係報告

①東日本大震災復興支援活動への事務局派遣について

10月13日～10月26日までの2週間、井上拓郎さんを若手同友会の支援に派遣すること、後の体制は谷村次長を中心にフォローする事が報告されました。

②10月より事務局員採用報告

新卒応援プロジェクトで4月から実習をしていた、松本秀之さんを10月から事務局員として採用する事としたと報告がありました。

3.対外的活動

事務局より、以下の2点について報告がありました。

①日刊工業新聞社「第2回日本でいちばん大切にしたい会社大賞」募集案内および講演会案内

②あすばる「あすばる男女共同参画フォーラム2011」参加案内

4.同友会活動報道および会員企業のごきき

経営革新計画承認企業2社、2011年福岡県デザイン賞参加企業15社、エコテクノ出展企業9社を報告。

■協議事項

1.会員増強のとりくみについて

田浦会員増強戦略部長より、以下の点を確認した後、協議しました。

①全国会員数および福岡同友会会員数の確認（全国41,531名、福岡1,989名、期首比全国▲99名、福岡▲68名）

②9月末、理事増強（手形）の結果と今後のとりくみについて（13名の理事が22名の入会実績）

③「一人がひとりの紹介運動」の進捗状況と今後のとりくみ（158名の会員が231名を紹介）（意見）

・結果として全員が達成できなかったのは何が問題だったのか、率直に意見を出し合い、検証することがPDCAを回すことだと思う。

・個人責任にせず、チームで達成するなどの考え方と体制も大事ではないか。

・退会率9.5%はあまりにも高すぎる、増（拡大）の討議だけでなく強（定着）の討議を徹底して行うべきではないか。

・委員会活動は、同友会の魅力を増す活動ととらえて推進している。しかし、例えば経営指針推進本部でも「オープンあすなろ塾」のようなものを企画し、ゲストを多く誘い、参加したゲストを増強戦略本部や地区会などで入会につなげるというような連携も考えたい。

・同友会は活動が活発という点はいいが、一部の役員に役割が集中しすぎて、企業活動にも影響が出る状況もあるので改善が必要。

・やり方は多様であり、増強のための多様な役割の中で一律的な方法の押し付けが反発を招くのではないか。

・戦略的増強というなら、フォーラムにゲスト分科会を設置しているので大いに誘ってそこに参加した方を入会につなげていこう。

・誰にでも得手不得手はあるが、弱みを克服することと強みを伸ばすことの両面から我々理事はとりくもう。

・今の会員を大事にする考え方をもつ

・組織的な増強をどうすすめていくか、本部で十分討議して今後打ち出していく。

・戦略増強とリーダーシップ（理事と支部長）の発揮。

・今後の協議として、「増（拡大）」と「強（定着）」を切り離して討議する。

○以上の協議の内容と、先月理事から出された意見を集約し、会員増強戦略本部で討議を深め、次回理事会で提起をする事としました。

（確認事項）

・理事手形は9月末で終了し、今後理事会全体がバラの花で埋まるようにしていく。（事務局の表示は理事名簿のみとする）

・ひとりが一人紹介運動は、当初の予定通り10月末まで推進する。（理事会ダイジェストにも載せ再度呼びかける）

・フォーラムへの参加促進を強化する。（とくにゲスト参加）

・今後の協議として、「増（拡大）」と「強（定着）」を切り離して討議する。

○以上の協議の内容と、先月理事から出された意見を集約し、会員増強戦略本部で討議を深め、次回理事会で提起をする事としました。

□開会あいさつ（田浦代表理事）

熱心な討議に感謝申し上げます。多くの経営者が読んでいられるドラッグーは、なかなか難しく、私も途中で挫折した一人ですが、「もしドラ」をきっかけにして改めて読んでみました。関連した書籍で、「経営者に贈る5つの質問」という本の中で、我々の顧客はだれか？という問いかけに対して、最終的には社員もお客様という表現があります。我々理事は、会員は当然ですが事務局員もお客様ととらえて、パートナーシップを強化し、会員増強に取り組みたいと思います。



月刊

同友

困ったら・・・

ちくし法律事務所
CHIKUSHI LAW OFFICE地球環境に優しいリサイクル資源を原料とした
軽量骨材(建材)を通じて21世紀の
人類の生活環境を創造しますIS フラッシュ外部用 A タイプ
セメント 50Kg 用 (外部下塗りモルタル用
接着軽量骨材)

株式会社 石蔵商店 建材事業部

〒813-0034 福岡市東区多の津1丁目2-4
TEL 092-622-3033(代) FAX 092-629-7830
http://www.ishikura-k.co.jp/index.html
e-mail:info@ishikura-k.co.jp

～わたしたちの理念～

「安全」と「お役立ち」の提供

38年

お客様オリジナル
パレットラック
特注器機の製作、お引き受けします

ホームページ

組み立て式コンパクト
パレットラック
特注器機の製作、お引き受けします

和 新 工 業

検 索



和 新 工 業 株 式 有 限 公 司

TEL: 0946(23)0711 FAX:0946(23)0716
〒838-0823 福岡県朝倉郡筑前町山隈 1279-1無添加ジャム・蜂蜜専門店
はちみつ・ジャム工房

BeeBee.

黒木 義隆

〒816-0905

福岡県大野城市川久保2-7-1-102

Tel 092-558-9728 Fax 092-558-9729

E-mail beeb@hachimitsu-jam.com



自社開発商品

無料お試し

価格ご相談

巻くだけで改善!

遠赤外線 腰痛ベル

詳細はURL <http://www.fukunet.or.jp/>

株式会社 創陽 代表取締役 森 二三夫

春日市宝町2-20-2 TEL 092 (581) 3630
フリーダイヤル 0120-82-3630

(食品工場床改修業)

御社の工場の床は、ユーザーを
自信を持って案内できますか?
キズ付き、汚れていませんか?

株式会社 駿河コーポレーション

福岡県春日市平田台 1-101 代表取締役 塘之口 守
TEL 092-583-5252 携帯 090-3196-9347国土交通省 共管【新連携】認定事業
経済産業省

足場作業用リフト(特許第4397431号)

様式太助
ざる とび た すけ足場のレンタルで、信頼を築いていきます。
株式会社アイル

代表取締役 樋口 康治

☎ 092-811-8100

FAX:092-811-8103 H.P:090-3320-6043
〒819-0036 福岡市西区吉武333番地3
E-mail:k-higuchi@ill-rental.co.jp
http://www.ill-rental.co.jp/1級家事セラピスト
淀川 洋子

- ♪新築家事セラピー
- ♪リフォーム家事セラピー
- ♪片づけセラピー
- ♪捨てるセラピー

ナガタ建設株式会社
(ライフラボ建築)

☎ 090-7441-4313

ライフラボ建築

http://www.soramado-chikushi.com/
家事塾 http://kajijuku.com/
e-mail youko-hi@feb.email.ne.jp家事セラピスト養成講座の
説明会開催12/4日 13:30 ~ 15:30
会場は博多駅近くを予定

捨てる技術 辰巳 渚 来福

●お問合せは
淀川携帯 090-7441-4313平成9年3月14日第3種郵便物認可
頒価/380円(年間4,500円送料込み)会員の購読料は会費に含まれます。福岡県中小企業家同友会 広報情報室 「月刊 同友」編集部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11F TEL 092-686-1234 FAX 092-686-1230<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検 索